

教科：国語 科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者：(ABD:川上) (CEF:坂口)

使用教科書：『精選 論理国語』三省堂

教科	国語	の目標：	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。		
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		

科目	論理国語	の目標：	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】	
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読					
単元 一 論理国語へのいざない 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・思考力と対比して論理力とは何かを考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・論理的な文章や実用的な文章を読み、その内容や形式について、批評したり討論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 論理力と思考力 納得の情報化情報の「メタ」化 中身当てクイズ 1 「論理力」とはどのようなことか、筆者の考えを整理する。 2 「演繹的」作文と「帰納的」作文とは、読み手の受け止め方によつてどのような違いがあるか、話し合う。 3 新聞記事の情報を素材として取りあげ、より高次の情報に整理する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 一 論理国語へのいざない 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。(1)ウ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握している。(読ア) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	○	○	○	6
単元 二 「情報社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論証したり討論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ぬくみ ネット上の発言の劣化について マルジャーナの知恵 1 近代の都市生活が寂しいものである理由を整理する。 2 「今のネット上の発言に見る一般的傾向」について考えたことをまとめる。 3 「情報の商品化」には、どのようなものがあるか、身の回りから具体例をあげて話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 二 「情報社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。(読キ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論証したり討論したりしようとしている。	○	○	○	6
定期学検査						○	○	○	1
単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 世代間倫理としての 環境倫理学 1 「進歩が退廃である時代に生きている。」とは、どのようなことを言っているか説明する。 2 筆者は、なにか「現在世界の最も中心的な課題である。」と論じているのか、まとめる。 3 未来世代への責任を果たすため環境問題に取り組んでいる身の回りの例を調べ、発表する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)エ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	○	○	○	6

1 学期

	<p>単元 二 環境問題を考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>人類による環境への影響 学びを広げる 環境問題について考える</p> <ol style="list-style-type: none"> 筆者の考える「共生型戦略」と「征服型戦略」について整理する。 人類の地球生態系の利用状況について整理する。 「生態系の跳躍的变化によるカタストロフを避ける」ために、どのような取り組みが行われているか調べ発表する。 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	<p>単元 二 環境問題を考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(11エ) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。 	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1			
	<p>単元 四 言葉をみつめる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深める。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じる。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>記号を使う動物 言葉がつくる女と男</p> <ol style="list-style-type: none"> 「人間の記号による営み」にはどのような面があるか説明する。 身近にある「言語創造」の例を、詩や小説歌詞などから探す。 漫画、小説、記事、ドラマなどから「集団のカテゴリーと結びついた言葉遣いの情報」の例をあげ、話し合う。 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	<p>単元 四 言葉をみつめる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。(11ア) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。(読オ) <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。 	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1			
2 学 期	<p>単元 五 生命について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述する。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>病と科学 動的平衡 ゲノム編集とiPS細胞</p> <ol style="list-style-type: none"> 病気をめぐる「科学信仰」について整理する。 人間は科学とどのように向き合べきか、筆者の考えをまとめる。 科学技術とどのように向き合べきか、話し合う。 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	<p>単元 五 生命について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(11イ) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。 	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1			
	<p>単元 六 芸術について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深める。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にする。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめる。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>ミロのヴィーナス 空白の意味</p> <ol style="list-style-type: none"> 段落ごとにそれぞれの要旨をまとめ、小見出しを付ける。 表現の工夫とその効果について説明する。 筆者が「松林図」をもとに論じていることを、重要語句を用いてまとめる。 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	<p>単元 六 芸術について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。(12ア) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。(書エ) <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。 	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1			
	<p>単元 七 科学技術と人間</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述する。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>「なぜ」に答えられない科学 A I時代の「人間」</p> <ol style="list-style-type: none"> 「科学者が神を持ち出す」理由を、科学者と神の関係に注目し、具体例をあげて説明する。 科学の法則の「適用限界」が問題になるのはどのような場合か、具体例をあげて話し合う。 「ロボットやA Iに反射される人間」とは、どのようなものか整理する。 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	<p>単元 七 科学技術と人間</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(11イ) <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述しようとしている。 	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1			

3 学 期	単元 八 「市民社会」について 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「市民」のイメージ 「である」ことと「する」こと 1 筆者の考える「市民社会」とはどのようなものか説明する。 2 「である」論理・「する」論理とはどういうものか、それぞれ説明する。 3 身近な問題を取りあげ、「である」論理と「する」論理の観点から、文章を書く。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り			単元 八 「市民社会」について考える 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(11イ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。	○	○	○	13
	定期考査				○	○	○	1	
									合計
									70

教科：国語

科目：文学国語

単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 A組～ F組

教科担当者：(A・B・D：坂口) (C・E・F：筒井)

使用教科書：大修館書店 『文学国語』

教科 国語

の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語

の目標：文学作品を主体的に読むことを通して、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を身につけさせることを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語・	書	読					
1 学 期	単元 小説 【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める。【(1)ウ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『山月記』 李徴の心情や境遇を理解する。 教材 教科書・便覧・端末入力	語 書 読	単元 小説 【知識及び技能】 ○注や辞書を参考にして、普段なじみのない漢語の意味を大體理解している。 ○作品と中国古典文学との関わりを知り、作品の成立背景を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○場面の展開を理解し、作品の構成を大まかに把握している。 ○李徴が虎になった理由を、場面ごとに李徴の独白から読み取っている。 ○「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」とはどのようなものかを、文脈から読み取り、作品の主題を大まかに理解している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読んで、人間、社会、自然などについて考え、自分自身の考えと他人の考えを比較しながら、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	8		
	単元 詩・短歌・俳句 【知識及び技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深める。【(2)ア】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈する。【B(1)イ】 【学びに向かう力・人間性等】 ・韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『永訣の朝』 朗読によって詩のリズムや響きを味わう。 表現の特色や効果について理解する。 教材 教科書・便覧・端末入力	語 書 読	単元 詩・短歌・俳句 【知識及び技能】 ○語句の意味を正しくとらえ、比喩などの表現技法の効果を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品を感情豊かに音読し、リズムや響きを味わいながら、その効果について考察している。 ○方言の効果について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○詩歌を読むおもしろさを体験し、詩歌への興味、関心をもとうとしている。	○	○	○	4		
	定期考査				○	○		1		
2 学 期	単元 小説 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『こころ』 登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	語 書 読	単元 小説 【知識及び技能】 ○作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 ○語句の意味を、注や辞書を手がかりにして理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○Kに対する「私」の気持ちの推移を考えながら、整理している。 ○作品のテーマについて、自分の考えを書き留めたり、感想文にまとめたりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読み、登場人物の行動や心情、情景を味わおうとしている。 ○作品のテーマや感想などについて、話し合いに参加し、自分の意見を述べようとしている。	○	○	○	14		
	定期考査				○	○		1		

3 学 期	単元 【知識及び技能】 ・言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。〔(1)ア〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、ほかの作品と比較するなどして、文体の特徴効果について考察する。〔B(1)ウ〕 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深める。〔B(1)オ〕 【学びに向かう力・人間性等】 ・比べ読みをとおして、それぞれの作品の内容と構造を把握する。	随想 ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用等 『鹿を追いかけて』『かもしか』 比べ読みをとおして、そこから気づいたことを有機的につなげ、筆者の感動に迫る。 教材 教科書・便覧・端末入力	○	○	○					
	単元 【知識及び技能】 ○描写の仕方に着目し、同じような意味の言葉であっても、言葉によってイメージが変わることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○『鹿を追いかけて』と『かもしか』の共通点・相違点から幼少期の筆者が受けた感動を探り、自分の言葉でまとめている。 ○幼少期の出来事と村野四郎の「鹿」の共通点と相違点から、筆者が記憶を蘇らせた理由を考えている。 ○筆者が二度にわたって受けた感動についてまとめている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○『鹿を追いかけて』と『かもしか』の共通点と相違点を見つけようとしている。	随想		○	○	○				6
	定期考査			○	○					1
									合計	
										35

若葉総合高等学校 令和7年度 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 A組~ F組

教科担当者: (C、E、D:後藤) (B、F、A:村松)

使用教科書: 帝国書院 明解 歴史総合

教科 地理歴史

の目標: 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを旨とする。

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される自覚、自他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合

の目標: ・歴史的な見方・考え方を働かせた活動を通して、広い視野に立ち日本や他国の歴史を尊重し互いに協調する。
・グローバル化する国際社会に平和的で民主的な視野をもち主体的に関わるために、自分の歴史的考察を表現できる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想する力や、考察・説明する力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、日本や他国の歴史と文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元 歴史の扉</p> <p>【知識及び技能】 身近な題材から、私たちの生活が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 身近な題材から近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化とかかわらせて、日本や世界の歴史との関係性について考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 身近な題材に対して歴史との関連を追究する。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>歴史の扉</p>	<p>単元 歴史の扉</p> <p>【知識及び技能】 生活に関わる制度や習慣について分析する際に、歴史的に構築されていることをふまえることが大切であることを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 身近なことがら、時間的な推移や空間的な結びつきの中で歴史と結びつきをもっていることを理解している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 身近な題材に対して歴史との関連を追究している。</p>	○	○	○	3
<p>単元 江戸時代の日本と結びつく世界</p> <p>【知識及び技能】 資料を通して、江戸時代や大航海時代などに着目し、アジアやヨーロッパのつながり、繁栄した清や日本について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 諸資料から、欧米諸国とアジアをはじめとする他地域の相互的な関係について、多角的・多面的に考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 資料を活用し、見通しをもって学習に取り組もうとする。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム アジアのなかの江戸幕府 成熟する江戸社会 清の繁栄と結びつく東アジア アジア・アメリカに向かうヨーロッパ</p>	<p>単元 近代化への問い</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、大航海時代や清の繁栄が近代化の重要な側面であることを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、ヨーロッパ人の海外進出や東アジアの発展を考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、清における中央集権的な国家体制と、海外進出や朝貢貿易などについて追及しようとしている。</p>	○	○	○	6
定期考査	○		○	○		1
<p>単元 近代化とヨーロッパ</p> <p>【知識及び技能】 18世紀から始まった産業革命やフランス革命を通して国際体制について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ヨーロッパ各地に成立した大帝国内、産業革命やフランス革命の特徴について考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 18世紀のヨーロッパ社会を、ヨーロッパだけでなく、世界的な観点から再構築しようとする。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>欧米諸国における近代化 近代化の進展と国民国家形成</p>	<p>単元 結びつく世界</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、交通の発達や経済・貿易の拡大が近代化の重要な側面であることを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、ヨーロッパ人の海外進出や工業化によるさまざまな革命、軍事技術の発展を考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、ヨーロッパにおける中央集権的な国家体制と、海外進出や資本主義の結びつきについて追及しようとしている。</p>	○	○	○	7

	<p>単元 近代化と日本</p> <p>【知識及び技能】 16世紀におけるアジア各地の大帝国の繁栄と交易の発達、琉球とアイヌが東アジアで果たした役割などを通して、江戸時代の日本の内外の政策について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 アジア各地に成立した大帝国と、清や江戸幕府の政治・経済政策の特徴について考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 江戸時代の日本の対外政策を、東アジアからだけでなく、世界的な観点から再構築しようとする。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>アジア諸地域の繁栄と日本 西アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 中国の開港と日本の開国 江戸幕府の滅亡</p>	<p>単元 明治維新と日本の立憲体制</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、開国前後の歴史を通して、開国を転換点として、江戸幕府と朝廷・諸大名の関係に変化が生じたことを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、開国によって世界と結びついたことによる江戸幕府や諸藩における知識・技術の需要と貿易の特徴を理解している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、開国前後や幕末の動乱について、輸出入品の比較や諸事件を整理しながら追求しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>定期考査</p>			○	○		1
	<p>単元 近代化と日本と東アジア</p> <p>【知識及び技能】 明治新政府が諸外国と具体的にどのような関係を築こうとしたかをまとめ、諸制度と産業の発達過程と内容を理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 明治新政府が導入した欧米からの新技術や諸制度の影響による、日本の内政と外交の動きの推移を考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 明治新政府の方針をとらえるとともに、論説や条約、法律、政府の国内外での活動を通して、当時の日本人が何を課題としていたのかについて追及している。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>明治維新と諸改革 明治初期の対外関係 自由民権運動と立憲体制 日清・日露戦争</p>	<p>単元 帝国主義の展開とアジア</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、明治新政府が制定した法律や締結した条約、画定した国境、それによって生じた国内外の出来事や影響を理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、明治新政府の内外政策を通して、それぞれの背景や要因を多面的・多角的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 明治政府の方針や諸事件と人々の生活の変化を通して、社会にどのような変化がもたらされたのかについて追及している。</p>	○	○	○	5
	<p>定期考査</p>			○	○		1
2 学 期	<p>単元 第一次世界大戦と大衆社会</p> <p>【知識及び技能】 第一次世界大戦によって成立した総力戦体制と、その影響による社会の変化を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 第一次世界大戦前後の各国における変化のあり方を、それぞれの国の当時の情勢から考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 第一次世界大戦前後の出来事や、戦後のアメリカの大量消費社会の成立が、日本の大衆文化につながっていくことを追及する。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>第一次世界大戦とロシア革命 国際平和と安全保障 アジア・アフリカ地域の民族運動 大衆消費社会と市民生活の変容 社会・労働運動の進展と大衆の政治参加</p>	<p>単元 第一次世界大戦と大衆社会</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、第一次世界大戦の背景や経過と、前後の世界中における出来事や日本との相互関係も視野に入れながら理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、第一次世界大戦前後の各国における変化のあり方を、1920年代の国際協調路線の中で結ばれた条約や外交を通して考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、第一次世界大戦前後の民族運動や社会運動、アメリカの大衆文化の発達が日本や世界に及ぼした影響を追及している。</p>	○	○	○	11
	<p>定期考査</p>			○	○		1
	<p>単元 経済危機と第二次世界大戦</p> <p>【知識及び技能】 世界恐慌やそれによる世界中の出来事、第二次世界大戦について、原因・過程・結果を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 世界恐慌から第二次世界大戦までの出来事について、各国の関係や日本と諸国との対立の背景について考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 世界恐慌から第二次世界大戦終結にいたるまでの諸国間のやりとりについて、内容を時系列に追求する。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>世界恐慌の発生と各国の対応 ファシズムの台頭 日本の恐慌と満州事変 日中戦争と国内外の動き 第二次世界大戦と太平洋戦争</p>	<p>単元 経済危機と第二次世界大戦</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、世界恐慌やそれによる世界中の出来事、第二次世界大戦について、原因・過程・結果を理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、世界恐慌から第二次世界大戦までの出来事について、各国の関係や日本と諸国との対立の背景について考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、世界恐慌から第二次世界大戦終結にいたるまでの諸国間のやりとりについて、内容を時系列に追求する。</p>	○	○	○	5
	<p>定期考査</p>			○	○		1
	<p>単元 戦後の国際秩序と日本の</p> <p>【知識及び技能】 第二次世界大戦後の国際社会がどのようにして新たな国際秩序を構築したかを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 第二次世界大戦後の新しい国際秩序がどのようにできたのかを、占領と民主化政策、独立の経過と関連付けて考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 冷戦という新たな対立が起こった背景・過程・結果を追及する。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>新たな国際秩序と冷戦の始まり アジア諸地域の独立 占領下の日本と民主化 占領政策の転換と日本の独立</p>	<p>単元 戦後の国際秩序と日本</p> <p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、第一次世界大戦、第二次世界大戦をへて、国際社会は平和と安定をどのように構築していかようとしているかを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、対立・協調、平等・格差、統合・文化の観点から、これまでの学習を振り返り、現代との関連を考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、日本の占領政策が、民主化政策から経済優先へと転換された理由・過程を、国際社会の動向をふまえて多面的・多角的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	11
	<p>定期考査</p>			○	○		1

定期考查			○	○		1
------	--	--	---	---	--	---

	単元	グローバル化と私たち	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	グローバル化と私たち				
3 学 期		<p>【知識及び技能】 グローバル化における国際社会への影響や、資源・エネルギーと地球環境をめぐる問題を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 諸資料から、情報通信技術の発達や、資源・エネルギー源の拡大や、地球環境の保全の在り方を考察する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 多様な人々が共存する社会の発展について、見通しをもって学習にとり組む姿勢をもつ。</p>	<p>授業プリント リアクションフォーム</p> <p>冷戦と世界経済 グローバル化する世界 現代の課題</p>		<p>【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、世界のグローバル化にいたるまでの歴史的な経緯を知ることが、現在の課題解決や私たちの将来を構想するうえで大切なことを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、現代的な諸課題を展望したりするなどをして、主題について考察している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、世界中の国々と日本の関係について、防衛強化の面、平和と安全の面といった多角的・多面的視点からより良い在り方を追究しようとしている。</p>	○	○	○	12
		定期考査				○	○		
									合計
									70

若葉総合高等学校 令和7年度 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科: 地理歴史 科目: 地理総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 A組～ F組

教科担当者: (C、D、F:松本)(A、B、E:吉田)
 使用教科書: 帝国書院 高等学校 新地理総合

教科	地理歴史	の目標:	社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを旨とする。
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される自覚、自他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		

科目	地理総合	の目標:	・地理的な見方・考え方を働かせた活動を通して広い視野に立つて身近な課題を解決する。 ・グローバル化する国際社会に、平和的で民主的な視野をもち主体的に関わるための地理的スキルを身につける。
----	------	------	--

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本の生活や文化を中心に、様々な地域の多様性や、防災、地域や地球の課題への取り組みを理解するとともに、地図や地理情報システムをもちいて情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。	日本や世界の人々の暮らしの特色や相互の関連を、位置や分布、自然環境との相互依存関係などに着目し、地理的に多角的・多面的に考察する。	日本や世界の地理に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決する態度を養うとともに、自他の生活文化を尊重することの大切さを追究する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記 時 数
単元 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 方位や時差と、日常生活で地図を読み取る基本的な技能を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目し、目的や用途、適切な活動の仕方を多角的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 現代社会を地理的視点から捉え、球面上の世界の捉え方を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 地球上の位置と時差 地図の役割と種類	単元 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、方位と地図の種類と読み取り、時差計算を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、地理情報システムについて、目的や用途、適切な活動の仕方を多角的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、現代社会を地理的視点から捉え、球面上の世界の捉え方を追究している。	○	○	○	4
単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 現代の地域構成を世界的視野から多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の国家群、貿易、交通・通信、観光の現状や動向に関する諸事象を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 現代世界の国家と領域 グローバル化する世界	単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、国際協調や各国間の取り決め、産業の多様化について世界的視野から多面的・多角的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、国家間を結ぶ機関や協定、観光と貿易を中心とした産業の現状や動向に関する諸事象を追究している。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
単元 世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 場所や人間と自然との相互依存関係などに着目して、地形から人々の生活文化が影響を受けることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件とのかかわりを地形から考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活と地形とのかかわりの深い、特色ある事例を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 大地形と人々の生活 変動帯と人々の生活 安定地域と人々の生活 河川が作る地形と人々の生活	単元 世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、人間が地形から受けてきた恩恵などに着目して、地形から人々の生活文化が影響を受けることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、地形と結びついた生活文化について、年代や場所の特徴や特産物、土地利用について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、地形と身近な事象を中心とした暮らしとの結びつきについて、自ら追究している。	○	○	○	5
単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 場所や人間と自然との相互依存関係などに着目して、気候から人々の生活文化が影響を受けることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件とのかかわりを気候から考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活と気候とのかかわりの深い、特色ある事例を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 気温・降水の人々の生活 大気循環と人々の生活 世界の植生と気候区分 熱帯、乾燥帯、温帯、 亜寒帯、寒帯の生活 オセアニアと東南アジア	単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、気候や降水のメカニズムや、緯度との関連性、地域に根差した人々の生活と文化を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、大気循環とケッペンの気候区分(それぞれの地域の植生と土壌)をもとに、各地域の特色や強みなどの生活文化について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の気候的な特色を、生活文化の中に発見し、自ら追究している。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1

2 学 期	<p>単元 熱</p> <p>【知識及び技能】 「温度」「三態」「熱の移動と保存」について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 他</p>	<p>単元 熱</p> <p>【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	○	○	○	8
	<p>単元 熱と仕事</p> <p>【知識及び技能】 「熱と仕事」「熱効率と不可逆変化」について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 他</p>	<p>単元 熱と仕事</p> <p>【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	○	○	○	6
	定期考査						1
	<p>単元 波</p> <p>【知識及び技能】 「伝わり方」「波の表し方」「重ね合わせ」「定常波」について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 他</p>	<p>単元 波</p> <p>【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	○	○	○	8
	<p>単元 波（音波）</p> <p>【知識及び技能】 「音の伝わり方」「振動する弦」「振動する気柱」について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 他</p>	<p>単元 波（音波）</p> <p>【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	○	○	○	6
定期考査						1	
3 学 期	<p>単元 電気・エネルギー</p> <p>【知識及び技能】 「電流」「電気抵抗」「電力量」「交流」「エネルギーの保存と変換」「原子力」について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 他</p>	<p>単元 電気・エネルギー</p> <p>【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。</p>	○	○	○	9
	定期考査					1	
合計							70

若葉総合高等学校 令和7年度 教科 理科 科目 化学基礎

教科: 理科 科目: 化学基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 A組~ F組

教科担当者: (1)(3)(6):伊藤 佑馬 (2)(4)(5)(7):若田 俊男

使用教科書: 数研出版 新編 化学基礎

教科 理科 の目標: 自然の事物現象を、科学的な視点で捉え科学的な思考を用いて考える。

【知識及び技能】 自然の事物・現象に関する基礎的な知識・法則の意味を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な知識・法則を用いて自然現象について思考・判断し、外部に対し理解したことを表現する。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象の理解を深めるように考え、積極的に向き合う姿勢を育てる。

科目 化学基礎 の目標: 化学や化学現象への関心を高めるとともに、科学的な見方や考え方を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学に関する事物・現象について、基本的な概念・原理・法則があることを理解する。実験器具の適切な取り扱いができると同時に、観察・実験に関する技能を修得する。	化学的な事物・現象に問題を見出し、探求する過程を通して、事象を化学的に考察し、導き出した考えを的確に表現する。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探求しようとするとともに、科学的態度を身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元 物質の構成 【知識及び技能】 物質を純物質と混合物に分類することができるようになる。 【思考力・判断力・表現力等】 混合物を分離・精製する様々な方法を理解し、混合物の分離・精製に際し適切な方法を選択することができるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 物質の構成 【知識及び技能】 混合物を分離する操作を理解する。実際にそれらの方法を適切に用い混合物を分離することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 純物質と混合物の違いが何であるか説明できる。物質を分離する操作がどのようなものであるかを説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 身の回りの物質が純物質と混合物に分類されることに興味をもつ。身のまわりの混合物がどのような純物質から構成されているかに興味をもつ。	○	○	○	5
単元 物質の構成粒子 【知識及び技能】 原子の構造に関する知識を身につける。同じ元素の原子でも、中性子の数が異なる同位体が存在することを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 電子殻と電子配置について理解し、価電子の重要性を認識する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 物質の構成粒子 【知識及び技能】 原子の構成粒子である陽子・中性子・電子の個数・電荷・質量の関係について理解することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 原子について、どのような粒子から構成されているかを説明することができる。どのような原子が安定であるか、電子配置に基づいて説明できる。 【学びに向かう力・人間性等】 原子がいくつかの粒子から構成されていることに気づく。同じ元素でも粒子の構成が異なるものがあることに興味をもつ。	○	○	○	6
定期考査						1
単元 粒子の結合「イオン結合」 【知識及び技能】 イオンがどのような力によって結合するのかを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 イオンからなる物質の表し方やその性質について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 粒子の結合「イオン結合」 【知識及び技能】 イオン結晶を構成する陽イオンと陰イオンの種類から、イオン結晶の名称と組成式を書く方法を理解している。イオンからなる物質の特徴を示すことができる。 【思考力・判断力・表現力等】 イオン結晶中のイオンの配置を示した模型およびイオン結晶の性質について説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 身のまわりにあるイオン結晶の性質に興味をもつ。	○	○	○	5
単元 粒子の結合「共有結合」 【知識及び技能】 共有結合からなる共有結合の結晶について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ダイヤモンドと黒鉛、ケイ素と二酸化ケイ素についてその構造の特徴と性質について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 粒子の結合「共有結合」 【知識及び技能】 共有結合の結晶の構造やその性質の関係を理解している。ダイヤモンドや黒鉛中の原子の結合を分子模型などを使って表せる。 【思考力・判断力・表現力等】 ダイヤモンドと黒鉛の性質の違いを、共有結合の強さ、結晶構造、電子の移動をもとに説明できる。分子結晶との違いについて説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 共有結合の結晶にはどのような物質があるかに興味をもつ。	○	○	○	5

1学期

2 学 期	<p>単元 粒子の結合「金属結合」</p> <p>【知識及び技能】 金属が自由電子をもつことを理解し、この自由電子によって金属結合ができることを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 自由電子によって生じる金属特有の性質（延性、展性、金属光沢、熱・電気伝導性）について理解する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 身のまわりの金属の利用について、合金も含めて理解する。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 粒子の結合「金属結合」</p> <p>【知識及び技能】 金属もイオン結晶や共有結合の結晶と同じように組成式で表されることを理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 金属特有の性質が自由電子によるものであることに気づき、金属結合および金属結晶の性質について説明できる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 金属特有の性質に興味をもつ。</p>	○	○	○	2
	<p>単元 原子量・分子量・式量</p> <p>【知識及び技能】 原子量の概念、考え方を理解する</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 原子量をもとにして、分子量や式量について理解する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 原子量・分子量・式量</p> <p>【知識及び技能】 原子量・分子量・式量の定義を示すことができる。原子の相対質量とともに、分子や分子をつくらないものの質量を考慮することができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 異なる質量の原子が混在する場合、その平均の質量を表す方法を見出すことができる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 同じ原子でも異なる質量をもつものがあることに興味をもつ。原子1個がいかに小さなものであるかを実感する。</p>	○	○	○	4
	<p>単元 物質質量</p> <p>【知識及び技能】 物質量の概念を理解する</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 物質量と粒子の数、質量、気体の体積を相互に変換できるようにする</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 物質質量</p> <p>【知識及び技能】 実際の物質の1mol分の量を示すことができる。実際の物質の量を物質量で表せる。同温・同圧の気体の場合、1molの体積が共通であることを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ある質量の物質の中に、原子や分子などが何個含まれているかを考えることができる。モル質量の概念を使い、粒子の数・質量と物質量に関する計算ができる。モル体積を用いて、気体の体積と物質量に関する計算ができる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 多数の粒子を数えることは困難なので、まとめて扱うことが便利だということに気づく。物質量の概念に興味をもち、粒子の数・質量・気体の体積との関係について説明できる。</p>	○	○	○	6
	<p>単元 溶液の濃度</p> <p>【知識及び技能】 質量パーセント濃度やモル濃度といった濃度の定義を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 溶液のモル濃度を求められるようになる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 溶液の濃度</p> <p>【知識及び技能】 濃度の表し方について、いろいろな方法があることを理解している。目的の濃度の水溶液を調製することができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 2種類の濃度の求め方を理解し、その換算ができる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 溶液の濃さの表し方について興味をもつ。</p>	○	○	○	4
	<p>単元 化学反応式と物質質量</p> <p>【知識及び技能】 化学変化を化学反応式やイオン反応式で表すことを理解し、それぞれの反応式を書けるようになる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 化学反応式が表す量的な関係について理解する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 化学反応式と物質質量</p> <p>【知識及び技能】 化学反応における、物質質量、粒子の数、質量、気体の体積などの量的な関係を、化学反応式から読み取ることができる。化学反応式を用いて量的な計算を行うことができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 正しい化学反応式が表せる。化学反応式の係数から、物質の量的変化を質量や気体の体積変化でとらえることができる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 多くの化学変化は化学反応式で表されることがわかる。化学反応式をもとに量的な関係をつかむことができる。</p>	○	○	○	8
	<p>単元 酸・塩基</p> <p>【知識及び技能】 酸と塩基における2つの定義（アレニウスの定義とブレンステッド・ローリーの定義）について、その違いも含め理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 酸や塩基の価数や電離度について理解をする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他</p>	<p>単元 酸・塩基</p> <p>【知識及び技能】 酸・塩基の価数、電離度などの考え方があることを理解し、説明できる。 H⁺の授受が実際に行われている反応を確かめることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 酸・塩基の性質をH⁺とOH⁻で考える方法と、H⁺の授受で考える方法から、酸と塩基を見極められる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 酸とは何か、塩基とは何かに興味をもつ。</p>	○	○	○	6

3 学 期	単元 中和反応と塩 【知識及び技能】 酸と塩基の中和反応によって、塩と水が生じることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 塩の分類や性質、反応性について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 中和反応と塩 【知識及び技能】 中和反応を化学反応式で表すことができる。 酸性塩・塩基性塩・正塩などの分類について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 塩の水溶液の酸性・中性・塩基性を判断し、説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 中和反応がH ⁺ 、OH ⁻ の反応であることに気づく。	○	○	○	6
	単元 酸化還元反応 【知識及び技能】 酸化還元反応を利用したものに、電池や電気分解があることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 電池の仕組みを理解し、ダニエル電池や実用電池について理解を深める。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 酸化還元反応 【知識及び技能】 電子の授受により酸化還元反応が説明できることを理解している。酸化還元反応の進行を、色の変化などの視覚的な情報をもとに判断できるようになる。 【思考力・判断力・表現力等】 電池や金属が製錬が酸化還元反応を利用したものであることに気づく。電池の基本的な仕組みについて、イオン化傾向や電子の授受に着目して説明できる。 【学びに向かう力・人間性等】 身近にある電池の構造や反応の仕組みに興味を示す。	○	○	○	8
	定期考査						1
							合計
							70

若葉総合高等学校 令和 7 年度 教科 **保健体育** 科目 **体育**

教科: **保健体育** 科目: **体育** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年 **A** 組 ~ **F** 組

教科担当者: (榎本・栗原・松井)
 使用教科書: **大修館書店 ステップアップ**

教科	保健体育	の目標: 体育や保健の見方・考え方を働かせ、「課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体とていて捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する
【知識及び技能】	個人及び社会生活における、健康・安全について:理解を深めるとともに、技能を身に付けることができるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	健康についての自己や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、目的や状況に置に応じて他者に伝える力を身に付けることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を身に付けることができる。	

科目	体育	の目標: 体育や保健の見方・考え方を働かせ、「課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体とていて捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元	陸上競技(短距離・リレー・長距離・やり投げ)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	陸上競技(短距離・リレー)			
【知識及び技能】	次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率の良い動きを身に付けることができるようにする。	教科書 ワークシート スマスク端末他	【知識及び技能】 ○知識 ①技術の名称や行い方では、陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、記録の向上につながる重要な動きのポイントがあることを理解している。 ②運動観察の方法では、自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解している。 ○技能 【短距離走・リレー】 ①スタートダッシュでは地面を力強くキックして、徐々に上体を起こしていき加速することができる。 ②後半でスピードが著しく低下しないよう、力みのないリズムカルな動きで走ることができる。 ③リレーでは、次走者はスタートを切った後スムーズに加速して、スピードを十分に高めることができる。 【長距離】 ①自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ることことができる。 【やり投げ】 ①投げの動作では、投げる側の腕を大きく振ることができる。	○	○	○	12
【思考力・判断力・表現力等】	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。		【思考力・判断力・表現力等】 ①選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ③健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。				
【学びに向かう力・人間性等】	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナー		【学びに向かう力・人間性等】 ①陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ③仲間と互いに合意した自己の役割を果たそうとしている。 ④一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。				

1 学 期	<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>水泳</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td>記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐことができる。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 		【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。					【学びに向かう力・人間性等】					学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。					定期考査			<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>水泳</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td>記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> </tr> </table>	単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと			【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること					【学びに向かう力・人間性等】				学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること				定期考査		○	○	○	10					
	単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																										
	【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 																																																											
【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。																																																												
		定期考査																																																												
単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																											
【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと																																																													
【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること																																																												
		定期考査																																																												
	<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解する。 ・現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> </tr> </table>	単元	スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解する。 ・現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 		【思考力・判断力・表現力等】	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。					【学びに向かう力・人間性等】				・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。				定期考査		<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史的發展と多様な変化 ・スポーツは、人類の歴史とともに世界各地で日常の遊びや生活などから生まれてきたこと、近代になって、スポーツは娯楽から競技に変化し、一般の人びとに広がっていったこと、現代では、競技だけでなく、広く身体表現や身体活動を含む概念としてスポーツが用いられるようになってきており、その理念が時代に応じて多様に変容してきていることを理解できるようにする。 ・現代のスポーツの意義や価値 ・現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックやパラリンピック等の国際大会があることを理解している。 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>・スポーツの歴史的發展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・スポーツの経済的効果と高潔さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について、習得した知識を基に、持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて、自己の提案を言葉や文章などを通して他</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとしている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> </tr> </table>	単元	スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史的發展と多様な変化 ・スポーツは、人類の歴史とともに世界各地で日常の遊びや生活などから生まれてきたこと、近代になって、スポーツは娯楽から競技に変化し、一般の人びとに広がっていったこと、現代では、競技だけでなく、広く身体表現や身体活動を含む概念としてスポーツが用いられるようになってきており、その理念が時代に応じて多様に変容してきていることを理解できるようにする。 ・現代のスポーツの意義や価値 ・現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックやパラリンピック等の国際大会があることを理解している。 			【思考力・判断力・表現力等】	・スポーツの歴史的發展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。					【学びに向かう力・人間性等】				・スポーツの経済的効果と高潔さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について、習得した知識を基に、持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて、自己の提案を言葉や文章などを通して他				【学びに向かう力・人間性等】				・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとしている。				定期考査		○	○	○	2
単元	スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																											
【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解する。 ・現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 																																																												
【思考力・判断力・表現力等】	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。																																																												
		定期考査																																																												
単元	スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																											
【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史的發展と多様な変化 ・スポーツは、人類の歴史とともに世界各地で日常の遊びや生活などから生まれてきたこと、近代になって、スポーツは娯楽から競技に変化し、一般の人びとに広がっていったこと、現代では、競技だけでなく、広く身体表現や身体活動を含む概念としてスポーツが用いられるようになってきており、その理念が時代に応じて多様に変容してきていることを理解できるようにする。 ・現代のスポーツの意義や価値 ・現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックやパラリンピック等の国際大会があることを理解している。 																																																													
【思考力・判断力・表現力等】	・スポーツの歴史的發展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		・スポーツの経済的効果と高潔さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について、習得した知識を基に、持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて、自己の提案を言葉や文章などを通して他																																																												
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとしている。																																																												
		定期考査																																																												
	<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>水泳</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> </tr> </table>	単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 		【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。					【学びに向かう力・人間性等】				学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。				定期考査		<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>水泳</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 </td> <td>等</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td>記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【思考力・判断力・表現力等】</td> <td>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学びに向かう力・人間性等】</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>定期考査</td> <td></td> </tr> </table>	単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等	【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと			【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること					【学びに向かう力・人間性等】				学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること				定期考査		○	○	○	10								
単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																											
【知識及び技能】	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 																																																												
【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えることができる。																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保することができる。																																																												
		定期考査																																																												
単元	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 	等																																																											
【知識及び技能】	記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと																																																													
【思考力・判断力・表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決に向けて取り組む方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること																																																													
		【学びに向かう力・人間性等】																																																												
		学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること																																																												
		定期考査																																																												

2 学 期	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ネット型 (バレーボール)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 (バレーボール)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手のボールを奪うための動きをすることができ </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="9">定期考査</td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。 </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単元	球技 ネット型 (バレーボール)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 (バレーボール)					【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手のボールを奪うための動きをすることができ	○	○	○	8	【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。					【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。					定期考査									<table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単元	球技 ゴール型 (アルティメット)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ゴール型 (アルティメット)					【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の	○	○	○	8	【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。					【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。												<table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。 </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単元	球技 ネット型(テニス)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ネット型(テニス)					【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。	○	○	○	8	【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。					【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。											
	単元	球技 ネット型 (バレーボール)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 (バレーボール)																																																																																																																								
	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手のボールを奪うための動きをすることができ	○	○	○	8																																																																																																																					
	【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。																																																																																																																									
【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。																																																																																																																										
定期考査																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ゴール型 (アルティメット)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単元	球技 ゴール型 (アルティメット)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ゴール型 (アルティメット)					【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の	○	○	○	8	【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。					【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。																																																																																																
単元	球技 ゴール型 (アルティメット)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ゴール型 (アルティメット)																																																																																																																									
【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動することができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手の	○	○	○	8																																																																																																																						
【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。																																																																																																																										
【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</th> <th>単元</th> <th>球技 ネット型(テニス)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 </td> <td></td> <td> ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 </td> <td> 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。 </td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 </td> <td></td> <td></td> <td> 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること </td> <td></td> <td></td> <td> 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単元	球技 ネット型(テニス)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ネット型(テニス)					【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。	○	○	○	8	【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。					【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。																																																																																																
単元	球技 ネット型(テニス)	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	球技 ネット型(テニス)																																																																																																																									
【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。		・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。	○	○	○	8																																																																																																																						
【思考力・判断力・表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。			【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。																																																																																																																										
【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること			【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切に、相手を尊重しようとしている。 ③健康安全に留意している。																																																																																																																										

<p>単元</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していることを理解する。</p> <p>・現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。また、スポーツの経済的な波及効果が高まるにつれ、スポーツの高潔さなどが一層求められることを理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるようにする。</p> <p>イ スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるようにする。</p> <p>ウ スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>・オリンピックとパラリンピックの意義</p> <p>・スポーツが経済に及ぼす影響</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・スマスク端末他</p>	<p>単元</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・現代のスポーツの意義や価値</p> <p>現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックやパラリンピック等の国際大会があることを理解している。</p> <p>・スポーツの経済的效果と高潔さ</p> <p>現代のスポーツの経済的效果には、スポーツの実施による直接的な効果のみならず、例えば、スポーツ用品、スポーツに関する情報やサービス、スポーツ施設などの広範な業種から構成されるスポーツ産業による効果、スポーツイベント等による波及的な経済的效果があり、経済活動に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>・スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。</p> <p>・スポーツの経済的效果と高潔さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について、習得した知識を基に、持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて、自己の考えや行動を他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	2
定期考査						
<p>3 学 期</p> <p>単元</p> <p>陸上競技（長距離）</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。</p> <p>イ 距離走では、事故に適したペースを維持し、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競争できるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする。自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。健康・安全を確保することができるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>・教科書</p> <p>・ワークシート</p> <p>・スマスク端末他</p>	<p>単元</p> <p>陸上競技（長距離）</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>○知識</p> <p>①技術の名称や行い方では、陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、記録の向上につながる重要な動きのポイントがあることを理解している。</p> <p>②運動観察の方法では、自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解している。</p> <p>○技能</p> <p>【長距離走】</p> <p>①リズムカルに腕を振り、カミのないフォームで軽快に走ることができる。</p> <p>②呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。</p> <p>③自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>①選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。</p> <p>②自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。</p> <p>③健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた取り組みを行う。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>①陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>②勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。</p> <p>③仲間と互いに合意した自己の役割を果たそうとしている。</p> <p>④一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。</p>	○	○	○	12
定期考査						

<p>単元</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。 また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせる。 ・スポーツを行う際は、スポーツが環境や社会にもたらす影響を考慮し、多様性への理解や持続可能な社会の実現に寄与する責任ある行動が求められることを理解する。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境 ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 	<p>単元</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの経済的効果と高潔さ 現代のスポーツの経済的効果には、スポーツの実施による直接的な効果のみならず、例えば、スポーツ用品、スポーツに関する情報やサービス、スポーツ施設などの広範な業種から構成されるスポーツ産業による効果、スポーツイベント等による波及的な経済的効果があり、経済活動に大きな影響を及ぼしていることを理解している。 ・スポーツが環境や社会にもたらす影響 スポーツに関わる人々の増加は、例えば、地域の人々の生活や社会環境にも様々な影響をもたらすようになっていることを理解している。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。 ・スポーツの経済的効果と高潔さやスポーツが環境や社会へもたらす影響について、習得した知識を基に、持続可能なスポーツの発展のための課題の解決に向けて、自己の提案を言葉や文章などを通して他者に伝えていく。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとしている。 							2
定期考査									

合計
74

年間授業計画 新様式

若葉総合高等学校		令和 令和7年 年度	教科	保健体育	科目	保健
教科:	保健体育	科目:	保健	単位数:	1	単位
対象学年組:	第 2 学年 A 組	組	F 組			
教科担当者:	(AB:榎本) (CE:栗原) (DF:松井)					
使用教科書:	大修館					

教科	保健体育	の目標:	体育や保健の見方・考え方を働かせ、「課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体とていて捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する
【知識及び技能】	個人及び社会生活における、健康・安全について:理解を深めるとともに、技能を身に付けることができるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を身に付けることができるようにする。		
【学びに向かう力、人間性等】	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を身に付けることができる。		

科目	保健	の目標:	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する
【知識及び技能】	生涯を通じる健康・環境作りについて理解を深める。 ・生涯の各段階における健康・労働と健康 ・環境と健康・食品と健康 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 ・様々な保健活動や社会的対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加	【思考力・判断力・表現力】	生涯を通じる健康に関する事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】		生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を身に付けることができる。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・思春期の心身の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを言ったり書いたりしている。 ・受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流をもつことなどが関係することについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故のリスクが高まること、健康の回復が長期化する傾向にあることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・高齢社会では、認知症を含む疾病等への対処、事故の防止、生活の質の保持、介護などの必要性が高まることなどから、保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 ・思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理できる。 ・結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を整理できる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 生涯の各段階における健康 教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他	単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・思春期の心身の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを言ったり書いたりしている。 ・受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流をもつことなどが関係することについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故のリスクが高まること、健康の回復が長期化する傾向にあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・高齢社会では、認知症を含む疾病等への対処、事故の防止、生活の質の保持、介護などの必要性が高まることなどから、保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理している。 ・結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を整理している。	○	○	○	3
1学期						

【学びに向かう力・人間性等】

生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む態度を育てる。

【学びに向かう力・人間性等】

生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。

--	--	--	--

<p>単元 生涯を通じる健康</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量に変化してきたことについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 働く人の日常生活においては、積極的に余暇を活用するなどして生活の質の向上を図ることなどで健康の保持増進を図っていくことが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に応用できる。 労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理できる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組める。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>労働と健康</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 生涯を通じる健康</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量に変化してきたことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 働く人の日常生活においては、積極的に余暇を活用するなどして生活の質の向上を図ることなどで健康の保持増進を図っていくことが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に応用している。 労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理している。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	8
定期考査			○	○	○	
<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 健康への影響や被害を防止するためには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 健康への影響や被害を防止するために環境基本法などの法律等が制定されており、環境基準の設定、排出物の規制、監視体制の整備などの総合的・計画的対策が講じられていることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 上下水道の整備、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は、自然環境や学校・地域などの社会生活における環境、及び人々の健康を守るために行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に応用できる。 環境と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む態度を育てる。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>環境と健康</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 健康への影響や被害を防止するためには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 健康への影響や被害を防止するために環境基本法などの法律等が制定されており、環境基準の設定、排出物の規制、監視体制の整備などの総合的・計画的対策が講じられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 上下水道の整備、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は、自然環境や学校・地域などの社会生活における環境、及び人々の健康を守るために行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に応用している。 環境と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6

	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保することが重要であり、食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・食品の安全性を確保するために、食品衛生法などの法律等が制定されており、様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや、食品の製造・加工・保存・流通など、各段階での適切な管理が重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進には、適切に情報を公開、活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保ちながら、それぞれの役割を果たすことが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てることができる。 ・食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>食品と健康</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保することが重要であり、食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・食品の安全性を確保するために、食品衛生法などの法律等が制定されており、様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや、食品の製造・加工・保存・流通など、各段階での適切な管理が重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進には、適切に情報を公開、活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保ちながら、それぞれの役割を果たすことが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 ・食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	5
2学期	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康を保持増進するためには、検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し、地域の保健所や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・疾病からの回復や悪化の防止には、個々の医薬品の特性を理解した上で、使用法に関する注意を守り、正しく使うことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理できる。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む態度を育てる。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し、行政及びその他の機関などから健康に関する情報、医療の供給、医療費の保障も含めた保健・医療サービスなどが提供されていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康を保持増進するためには、検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し、地域の保健所や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・疾病からの回復や悪化の防止には、個々の医薬品の特性を理解した上で、使用法に関する注意を守り、正しく使うことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	4

	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に応用できる。 ・様々な保健活動や社会的対策について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む態度を育てる。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>・様々な保健活動や社会的対策</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に応用している。 ・様々な保健活動や社会的対策について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
	定期考査			○	○	○	
3 学期	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりできる。 ・一人一人が健康に関心をもち、健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり、そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることに、理解したことを言ったり書いたりできる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見できる。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりに積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てることができる。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む態度を育てる。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>・健康に関する環境づくりと社会参加</p> <p>教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他</p>	<p>単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・一人一人が健康に関心をもち、健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり、そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることに、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりに積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てている。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	
合計							35

若葉総合高等学校 令和7年度 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 4 単位

対象学年組: 第2学年 A組~ F組

教科担当者: (Aβγ, Cβ, Eβ:羽鳥 大我) (Dβ, Fβ:佐藤 慎哉) (Aβ, CDγ:糸園 容子) (Bβ, EFγ:小淵 由香)

使用教科書: My Way English Communication II

教科	外国語	の目標:	情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。
【知識及び技能】	外国語に関する理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	目的や場面などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標: 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、「聞くこと」「読むこと」「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」を中心とした発信能力を育成すること

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話〔や り〕	話〔発 表〕	書					
Lesson1 Dances Around the World 落語家である桂三輝さんの落語についての考え方や取り組み方について、理解して考えを深めることができる。 [L] 紹介したい舞踊についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 世界各地の特徴的な舞踊についての考え方や取り組み方についてのインタビューを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。 [Sや] 世界各地の特徴的な舞踊について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 世界各地の特徴的な舞踊について、その印象や特徴などを多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 [W] 世界各地の特徴的な舞踊について、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	○	○	○	14	
Lesson2 Katsura Sunshine—Making the World Laugh 落語家である桂三輝さんの落語についての考え方や取り組み方について、理解して考えを深めることができる。 [L] 紹介したい日本文化についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 桂三輝さんの落語についての考え方や取り組み方についてのインタビューを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。 [Sや] 紹介したい日本文化について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	○	○	○	14	

<p>ける。</p> <p>[S発] 紹介したい日本文化について、その印象や特徴などを多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。</p> <p>[W] 買い物で失敗した経験について、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。</p>							<p>る。</p>				
<p>定期考査</p>								○	○		1

<p>Lesson3 Living with Nature－Takita Asuka’s Journey</p> <p>滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動について、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 絶滅の危機にある動植物の現状についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動についての講演のスク립トを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 絶滅の危機にある動植物の現状について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 絶滅の危機にある動植物の現状についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。</p> <p>[W] 多くの人の生活に影響を与えた人物について、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み取るために必要となる、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形を用いた文構造について理解している。 滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動についての講演のスク립トを、読み取る技能を身に付けている。 絶滅の危機にある動植物の現状について、現在までの状況や絶滅の危機にある理由などを、詳しく話して伝える技能を身に付けている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動について理解を深めるために、滝田明日香さんの講演のスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	<p>○ ○ ○</p>	<p>14</p>
<p>Lesson4 Sesame Street</p> <p>『セサミストリート』に込められたメッセージについて、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 紹介したいセサミストリートのキャラクターについての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 『セサミストリート』に込められたメッセージについての雑誌記事を読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 紹介したいセサミストリートのキャラクターについて、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 紹介したいセサミストリートのキャラクターについてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。</p> <p>[W] ふだんの生活で多様性を感じる様子について、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み取るために必要となる、SVOC(V=知覚動詞/使役動詞)、help+0+動詞の原形を用いた文構造について理解している。 セサミストリートを見たことがない子どもに紹介したいキャラクターについて、対話を聞き取る技能を身に付けている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『セサミストリート』に込められたメッセージについて理解を深めるために、セサミストリートについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	<p>○ ○</p>	<p>13</p>
<p>Lesson5 For Landmines to Herbs</p> <p>篠田ちひろさんのカンボジアでの活動に込められたメッセージについて、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動に込められたメッセージについての雑誌記事を読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み取るために必要となる、関係代名詞、前置詞+関係代名詞、関係代名詞・関係副詞の非制限用法について理解している。 セサミストリートを見たことがない子どもに紹介したいキャラクターについて、対話を聞き取る技能を身に付けている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『セサミストリート』に込められたメッセージについて理解を深めるために、セサミストリートについて書かれた雑誌記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	<p>○ ○ ○</p>	<p>14</p>
				<p>○ ○</p>	<p>1</p>

マツトを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。

[S発] 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。

[W] 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動について、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることが

<p>Lesson 6 Murals—The Power of Public Art ●世界中の壁画プロジェクトについて、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 校舎の外壁に描きたい絵についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 世界中の壁画プロジェクトについてのレポートを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 校舎の外壁に描きたい絵について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 校舎の外壁に描きたい絵についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。</p> <p>[W] バンクシーが作品を描いたときの気持ちについて、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み取るために必要となる、助動詞(過去形)、助動詞+have+過去分詞、完了不定詞を用いた文構造について理解している。 対話を聞き取るために必要となる、描写する表現の果たす役割を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界中の壁画プロジェクトについて書かれたレポートを、読み取る技能を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	○	○	○	13
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>Lesson 7 "Englshes" in the World ●世界のさまざまな英語について、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 楽しみながらできる英語の学習方法についての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 楽しみながらできる英語の学習方法について、多様な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 楽しみながらできる英語の学習方法についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。</p> <p>[W] 世界にはさまざまな英語を話す人がいることについて、多様な語句や文を用いて、詳しく書いて伝えることができる。</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対話を聞き取るために必要となる、助言する表現の果たす役割を理解している。 文章を読み取るために必要となる、分詞構文、受け身・完了形の分詞構文、付帯状況withを用いた文構造について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界のさまざまな英語について理解を深めるために、世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスク립トを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	○	○	○	14
<p>Lesson8 Deepika Kurup - The Science Behind Clean Water- ●世界の水問題とその解決のための取り組みについて、理解して考えを深めることができる。</p> <p>[L] 世界の水問題とその解決のための取り組みについての対話の概要や要点、詳細、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。</p> <p>[R] 世界の水問題とその解決のための取り組みについてのレポートを読み、概要や要点、詳細を把握することができる。</p> <p>[Sや] 世界の水問題とその解決のための取り組みについて、多様な語句や文を用いて、与えられたフォー</p>	<p>・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等</p> <p>・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト</p> <p>・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み取るために必要となる、仮定法過去、仮定法過去完了、ifを使わない仮定法、no matter 疑問詞を用いた文構造について理解している。 対話を聞き取るために必要となる、描写する表現の果たす役割を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の水問題とその解決のための取り組みについて書かれたレポートを、読み取る技能を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。 	○	○	○	14

若葉総合高等学校 令和 7 年度 教科 総合的な探究の時間 科目 マイプロジェクト I

教科:	総合的な探究の時間	科目:	マイプロジェクト I	単位数:	1	単位
対象学年組:	第 2 学年	A 組~	F 組			
教科担当者:	(A:村松・榎本) (B:石川・羽鳥) (C:糸園・後藤) (D:松井・篠本) (E:清塚・坂口) (F:安田・菅谷)					
使用教科書:						

教科	総合的な探究の時間	の目標:	探究活動による基礎知識の定着、広い人間関係の形成、学習成果を進展させる努力を通して、将来の展望を持ち、責任をもって自己決定する。
【知識及び技能】	課題の発見と解決に必要な知識と技能を身に付ける。		
【思考力、判断力、表現力等】	情報収集・分析力と他者に伝える表現力を身に付ける。		
【学びに向かう力、人間性等】	計画的に粘り強く取り組む実行力を身に付ける。		

科目	マイプロジェクト I	の目標:	自発的な探究活動を通して、研究成果をポスターとプレゼンテーションに集大成する。
----	------------	------	---

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①自らの興味関心を自覚し課題を見つける努力をしている。 ②将来設計づくりに必要な基礎知識が身に付いている。	①必要な情報を得る手段を知り、調査することができる。 ②知り得た情報をまとめ、適切に相手に伝えることができる。	①学習成果を振り返り、さらに発展させようとしている。 ②提出締切を守って、計画的に粘り強く取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	1 学 期	単元 <input type="text"/> オリエンテーション 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 <input type="text"/> 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えている。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	○	○	○
単元 <input type="text"/> グループ探究 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。		・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 <input type="text"/> 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	5
単元 <input type="text"/> グループ探究発表 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。		・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 <input type="text"/> 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	7

